

令和6年度第1回北栄町歴史民俗資料館運営委員会

日時 令和6年6月6日(木)

午後1時30分～2時30分

場所 北条農村環境改善センター 小研修室

日 程

1. 開 会

2. あいさつ

3. 自己紹介

4. 報告事項

(1) 令和5年度実施事業について…【資料1、2】

(2) その他

寄贈品について

5. 協議事項

(1) 令和6年度事業計画について…【資料3～5】

・展示年間計画、展覧会リーフレット、郷土の作家たち

(2) その他

6. その他

7. 閉 会

北栄町歴史民俗資料館運営委員会委員

番号	氏 名	所属等	備 考
1	横濱 純一	北栄町文化財保護委員	
2	荒木 千彰		
3	中前 雄一郎		
4	遠藤 晃子		
5	渡邊 太		
6	田中 陽子	老人クラブ連合会代表	
7	駒井 文男	自治会長会代表	
8	脇坂 みどり	女性団体連絡協議会代表	

※任期：令和6年4月1日から令和8年3月31日まで

<事務局出席者>

番号	氏 名	職 名	所 属 等	備 考
1	笠見 隆志	教育長	教育委員会	
2	渡辺 健二	課 長	生涯学習課	
3	福庭 克展	室 長	文化・スポーツ推進室	
4	石岩 大敦	主 事	文化・スポーツ推進室	
5	牧本 哲雄	文化財専門員	文化・スポーツ推進室	
6	門脇 博	学芸員	北栄みらい伝承館	

令和5年度実施事業

款	9 教育費	項	4 社会教育費	
		目	7 歴史民俗資料館費	

①歴史民俗資料館管理事業

歴史民俗資料館を円滑に運営するため適切な管理を行うとともに、地域に埋もれた貴重な資料の収集保存に努め、保管資料の整理と展示活動等を通じて文化財の活用を図った。

【成果】 資料館の適切な管理、保存資料の再整理を行なうことで、資料を活用した展示をすることができた。

②歴史民俗資料館展示事業(下表参照)

・歴史民俗資料館運営委員会の開催 2回

【入館実績】

期間	開館日数	事業内容	入館者数
4/1～4/9	8	【令和4年度】北栄町の埴輪	171人
4/22～5/28	32	越野邦夫 回顧展	505人
6/10～7/23	38	大栄すいか	428人
8/5～8/27	20	最新版！レッドデータブックとっとり	440人
9/9～10/15	32	福新幸世 書展	391人
11/3～12/10	34	特別企画展「正牆適處と研志塾」	414人
12/23～2/18	45	昔の生活道具～養蚕に使用された道具を中心に～	187人
3/2～3/31(4/7)	25	発掘された人骨からわかること	280人
企画展小計			2,816人
4/1～3/31	75	生田和孝・加藤廉兵衛・福本和夫常設展のみ	242人

※4/7まで(31日間)の
入館者数:337人

総入館者数 3,058人

	R3	R4	R5
入館者数(人)	3,022	3,043	3,058

【成果】 各種展示を通じて県内・町内の歴史や文化等について触れたり、考えたり、楽しむ機会を提供できた。

2023(令和5)年度 北栄みらい伝承館（北栄町北条歴史民俗資料館） 展覧会のご案内

資料 2

（※展覧会名など記載内容を変更する場合があります。ご了承の上、ポスターやチラシ等でご確認をお願いします。）

（2023年4月～2024年3月）

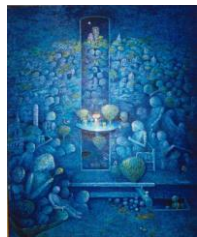
特別企画展・企画展・テーマ展示（第1展示室）

【企画展】一郷土の作家たちー

「越野邦夫 回顧展」

4月22日(土)～5月28日(日)

昨年5月に逝去された水彩画家・越野邦夫氏は本町北尾の生まれで、鳥取大学卒業後、県内の小中学校で美術を指導する一方、水彩画に独自の様式を確立し、日本水彩連盟展で文部大臣賞受賞、安井賞候補に挙げられるなど全国的に評価されます。また、倉吉市展、県展にも積極的に出品し、長年にわたって審査員も務めるなど、鳥取県の美術の発展にも尽力しました。



▶越野邦夫〈途上の一刻〉
(2009年)

【企画展】鳥取県立博物館共催
ー夏休み自然展ー

「最新版！ レッドデータブックとっとり」

～鳥取県の絶滅のおそれのある野生生物～
8月5日(土)～8月27日(日)

鳥取県で絶滅が危惧される野生生物をまとめた「レッドデータブックとっとり」について、2022年、内容の見直しが行われました。

この最新版に掲載される希少度の高い動植物を、実物標本やレプリカ等で展示紹介します。

▶オオタカ（剥製）
(鳥取県立博物館蔵)



【特別企画展】一北栄町の人物伝ー

しょうがきてきしよ

「正牆適處と研志塾」

11月3日(祝)～12月10日(日)

鳥取藩の漢学者で、晩年に久米郡松神村（現北栄町松神）に移り住んだ正牆適處（1818（文政元）年～1875（明治8）年）と、適處が開いた私塾「研志塾」について紹介します。

鳥取藩医の子として生まれた正牆適處は、武技を好み、建部樸斎に学問を学びます。その後、良い先生や学友を求めて全国をまわりながら、学問や画、詩文の才能を磨いていきます。1853年、松山藩に召抱えられますが、鳥取藩主・池田慶徳に鳥取に呼び戻され、藩校「尚徳館」で藩士の教育にあたります。また、鳥取城下に私塾「研志塾」を開き、藩内外から多くの学生を集めて教育します。

1873年、一切の官職を辞して、弓原村の豪農・岩本廉蔵の要請にこたえて松神に移住し、隆光寺本堂に「研志塾」を再開し、地方の子弟教育に心血を注ぎます。「研志塾」からは優れた人材が多数輩出され、地方の発展に貢献しました。

この展示では、正牆適處が松神に移住して150年になるのを機に、改めて適處の人となり、適處が制作した詩画文墨の作品のほか、適處が開いた研志塾について紹介します。



▲正牆適處肖像
(『東葉雅会略誌』より 鳥取県立図書館蔵)

【企画展示】一北栄町の民俗ー

「昔の生活道具」

～養蚕に使用された道具～

12月23日(土)～2月18日(日)

明治・大正・昭和の時代に実際に使用された生活道具を展示し、その時代の生活の様子的一端を紹介します。

今回は、かつて盛んに行われていた養蚕に使用された道具を展示します。

▶糸車



【企画展】一北栄町の歴史ー

「発掘された人骨から

わかること」

3月2日(土)～4月7日(日)

これまでの発掘調査により、町内の北条島、妻波、西穂波、下種、上種、瀬戸の各古墳遺跡から人骨が出土しています。

瀬戸35・36号墳を中心に、人骨が出土した当時の発掘資料や、県ならびに国立科学博物館に依頼していたDNAを使った分析など、科学的な分析によって明らかになった当時の人の特徴や生活の様子を紹介します。

▶瀬戸35号墳第1号埋葬施設石棺



4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
4月9日(日)～6月25日(日) 「コレクション展 I」			7月9日(日)～9月24日(日) 「コレクション展 II」			10月8日(日)～12月28日(木) 「コレクション展 III」			1月14日(日)～3月24日(日) 「コレクション展 IV」		

※「コレクション展」では、当館所蔵の生田和孝の陶芸品、加藤廉兵衛の土人形、福本和夫の鼻コレクション等を展示紹介します。（会期中に一部展示替えを行う場合があります。）



■北栄みらい伝承館 ■〒689-2103 鳥取県東伯郡北栄町田井47-1 ■TEL:0858-36-4309 ■e-mail:h-rekishi@e-hokuei.net ■HP:http://www.e-hokuei.net/2202htm
■開館時間:午前9時～午後5時(最終入館は午後4時45分) ■休館日:月曜日(月曜が祝日の場合は翌日)、祝日の翌日、年末年始(12月29日～1月3日) ■ナビ検索は「北条歴史民俗資料館」で



寄贈品について

【R5 年度寄贈】

(5) 岩垣翠城作品

寄贈者：岩垣 博士 氏

寄贈品：作品 8 点、資料 1 点

(6) 坂本資料館収蔵品

寄贈者：坂本 玉代 氏

寄贈品：西高尾ダム関係資料、大栄町関連資料、民俗資料 多数

【R6 年度寄贈】

(1) オルガン、蓄音機

寄贈者：佐伯 全希 氏

2024 年度年間スケジュール(案)

資料 3

4月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30																								
	曜日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火																								
	1室	●発掘された人骨からわかること																																																					
	2室	○常設展Ⅰ																																																					
5月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31																							
	曜日	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金																							
	1室																																																						
	2室																																																						
6月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30																								
	曜日	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日																								
	1室																																																						
	2室																																																						
7月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31																							
	曜日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水																							
	1室																																																						
	2室																																																						
8月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31																							
	曜日	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土																							
	1室																																																						
	2室																																																						
9月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30																								
	曜日	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月																								
	1室																																																						
	2室																																																						
10月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31																							
	曜日	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木																							
	1室	●北栄町の移り変わり																																																					
	2室																																																						
11月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30																								
	曜日	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土																								
	1室																																																						
	2室																																																						
12月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31																							
	曜日	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火																							
	1室																																																						
	2室																																																						
1月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31																							
	曜日	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金																							
	1室																																																						
	2室																																																						
2月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28																										
	曜日	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金																										
	1室																																																						
	2室																																																						
3月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31																							
	曜日	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月																							
	1室																																																						
	2室																																																						

凡例

- 企画展(会期中無休)
- 企画展(月曜日、休日の翌日休館)
- 特別企画展(月曜日、休日の翌日休館)
- ▼共同企画展(月曜日、休日の翌日休館)
- 常設展(生田・加藤他)

日数

6
32
32
33
18
27
31
37
216
72
48
29
54
23
226

【企 画】

- 発掘された人骨からわかること
- 日本画家 引田逸牛
- 砂丘開拓の父 榊田新蔵
- 吉田収 彫刻展
- 北栄町の移り変わり
- 北栄町美術展のあゆみ
- 星空の魅力
- 昔の道具展

- 常設展Ⅰ
- 常設展Ⅱ
- 常設展Ⅲ
- 常設展Ⅳ
- 常設展Ⅴ

（※展覧会名など記載内容を変更する場合があります。ポスターやチラシ等でご確認をお願いします。）

（2024年4月～2025年3月）

特別企画展・企画展・企画展示（第1展示室）

【企画展】一北栄町の美術一

「日本画家・引田逸牛」

4月27日(土)～6月2日(日)

中北條村（現北栄町）江北に生まれた引田逸牛（1901年～1996年）は、倉吉中学（現倉吉東高校）卒業後、関西に出て旧国鉄鉄道管理局に入社します。1923年、友人より絵を描くことを勧められ、仕事の傍ら日本画を描くようになります。

戦禍が厳しくなった1944年には地元に帰り、鳥取県展、倉吉市展の創設から審査員として出品します。また、日本南画院展にも晩年まで出品・受賞を重ね、理事も務めます。

俳人としても活躍した、日本画家・引田逸牛の代表作を展示紹介します。



▲「大山北壁」個人蔵

【企画展】一北栄町の人物伝一

「砂丘開拓の父・榊田新蔵」

6月22日(土)～7月28日(日)

砂丘の新田開拓で知られ、「砂丘開拓の父」とも呼ばれる榊田新蔵（1817年～1904年）が行った砂丘開拓の偉業の他に、新蔵の人となりにより焦点を当てて紹介します。



▶「榊田新蔵像」個人蔵

【企画展】一郷土の作家たち一

「吉田 収 彫刻展」

8月10日(土)～9月16日(月・祝)

吉田収（1960年～）は、大栄町（現北栄町）妻波出身で、箱根在住の彫刻家です。

武蔵野美術大学卒業後、東京や大阪で個展を開催し、「第16回日本国際美術展」「小田原城アートNOW」等に出品し、評価されます。

ぬくもりのある木を主な素材に、独自の造形美を追求する吉田収の彫刻作品を紹介いたします。



▲「2017-①」作家蔵

【企画展】一北栄町の歴史一

定点観測写真でみる 「北栄町の移り変わり」

10月1日(火)～10月20日(日)

北栄町では県の事業に協力し、5年に一度およそ60か所のポイントで定点写真撮影を継続しています。

昨年度、12回目となる撮影が終了したのを機に、過去に撮影した写真と併せて展示し、郷土の移り変わりを紹介します。



▲北条小学校前（1960年代）

【北栄町美術展20回記念特別企画展】

北栄文化回廊

「北栄町美術展のあゆみ」

～受賞作品を中心に～

11月3日(日・祝)～12月1日(日)

会場：北栄みらい伝承館

北栄町中央公民館

旧北条町と旧大栄町が合併し2005年10月1日、北栄町が誕生しました。その2か月後の12月10日から18日、北栄町中央公民館および大栄分館を会場に、「合併記念北栄町美術展」が開催されました。これが記念すべき第1回展でした。

それ以降、優れた芸術家・文化人を数多く育んできた北栄町は「文化の薫るまち北栄町」を掲げ、芸術・文化を継承と発展のための最も重要な事業として北栄町美術展を位置づけ、毎年開催しています。

本年20回展を迎えるのを機に、現在までの北栄町美術展の足跡を振り返るとともに、過去の受賞作品の数々を展示紹介します。



▶高見 文恵「曼珠沙華」
（第17回北栄町美術展美術展賞）作家蔵

【企画展】一冬休み企画一

「星空の魅力」

～「星景写真コンテスト」作品を中心に～

12月17日(火)～1月26日(日)

鳥取県は、美しい星の見えやすさ全国一に評価されています。

特に冬は、どの季節よりも夜が長く、空気が澄み、一年中で星空が最も美しく見える季節といわれています。

この時期に、国内屈指の103cm反射望遠鏡やプラネタリアムなどをもつ公開天文台・鳥取市さじアストロパークが主催する「星景写真コンテスト」の受賞作品を中心に星空の

魅力を示す写真やパネルなどを展示紹介します。



▶「オリオン大星雲」
（画像提供：鳥取市さじアストロパーク）

【企画展示】一北栄町の民俗一

「昔の生活道具」

2月15日(土)～3月30日(日)

明治・大正・昭和の時代に実際に使用された生活道具を展示し、その時代の生活の様子的一端を紹介します。

4

5

6

7

8

9

10

11

12

1

2

3

4月2日(火)～6月23日(日)
「コレクション展 I」

7月9日(火)～9月1日(日)
「コレクション展 II」

9月18日(水)～10月20日(日)
「コレクション展 III」

12月11日(水)～2月16日(日)
「コレクション展 IV」

3月4日(火)～
「コレクション展 V」

※「コレクション展」では、当館所蔵の生田和孝の陶芸品、加藤廉兵衛の土人形、福本和夫の鳥コレクション等を展示紹介します。（会期中に一部展示替えを行う場合があります。）

■北栄みらい伝承館 ■〒689-2103 鳥取県東伯郡北栄町田井47-1 ■TEL:0858-36-4309 ■e-mail:h-rekishi@e-hokuei.net ■HP:http://www.e-hokuei.net/2202htm

■開館時間:午前9時～午後5時(最終入館は午後4時45分) ■休館日:月曜日(月曜が祝日の場合は翌日)、祝日の翌日、年末年始(12月29日～1月3日) ■ナビ検索は「北条歴史民俗資料館」で



「郷土の作家たち」候補者について

資料 5

1. 選考基準

- ①北栄町美術展の招待作家、無鑑査作家
 - ②北栄町にゆかりのある作家
 - ・北栄町出身・在住・北栄町在勤者等で全国規模の展覧会等に出品歴があるなど
 - ③北栄町に関することを題材として扱う作家
 - ・全国規模の展覧会等に出品歴があるなど
 - ④将来の北栄町の文化芸術振興を担い、活躍が期待できる作家
 - ⑤その他、推薦のあった作家
- ※②～⑤については、知名度、話題性、時機を捉えたものなど考慮すること

2. 出品作家計画

年度	氏 名	(分野)	選考基準	氏 名	(分野)	選考基準
2024年度	吉田 収	(彫 刻)	②			
2025年度	山本 隆博	(洋 画)	②	松本 必明 (物故)	(洋 画)	①
2026年度 の候補者	1 佐伯 哲哉	(書 道)	①	2 日置 華英	(書 道)	①
	3 大塚 健一朗	(写 真)	②	4 井上 英明	(写 真)	①

※2026年度は1～4の順に交渉する。辞退があった場合は、次候補にあたる。

候補選出の考え方

- (1) 選考基準①に基づき、招待作家を優先して選出
- (2) 経過を確認し、展示していない分野を優先する
- (3) 分野ごとの作家数も考慮する
- (4) 時機を捉えた作品、作家の選出に配慮する(例：遺作展)
- (5) 前田寛治出身町として洋画関係は定期的に開催

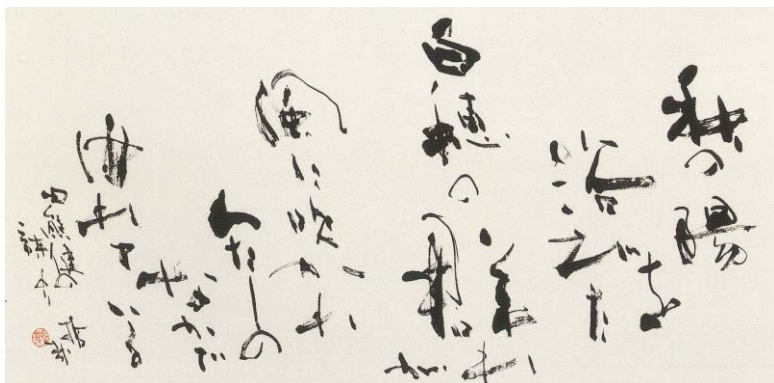
3. 参考資料

① 過去の「郷土の作家たち」企画展作家一覧

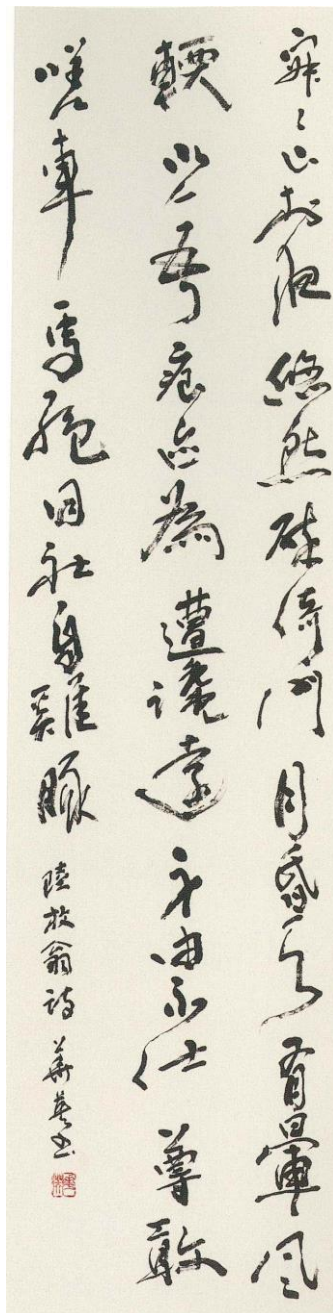
年度	氏名	(分野)	選考基準	氏名	(分野)	選考基準
2004年 (H16)	谷繁 淳子	(洋 画)	①	奥谷 俊治	(彫 刻)	②
2005年 (H17)	松本 必明	(洋 画)	①			
2006年 (H18)	田中 重行	(洋 画)	①	加藤 廉兵衛	(工 芸)	②
2007年 (H19)	南場 兄一	(洋 画)	①	増田 英一	(洋 画)	②
2008年 (H20)	清水 良昭	(日本画)	①	山根 和夫	(写 真)	①
2009年 (H21)	道祖尾 良苑	(書 道)	①			
2010年 (H22)	池田 正晰	(工芸・絵画)	②			
2011年 (H23)	浜本 恵美子	(工 芸)	②			
2012年 (H24)	越野 邦夫	(洋 画)	①	穂近 勉	(書 道)	②
2013年 (H25)	増田 敬子	(洋 画)	①	前田寛治・前田利三・増田英一	(洋 画)	②
2014年 (H26)	田熊 誠	(版 画)	①	中本 茂晴	(陶 芸)	①
2015年 (H27)	吉田 俊夫	(写 真)	①	田村 志伸	(洋 画)	①
2016年 (H28)	岩垣若翠 (純)	(書 道)	①			
2017年 (H29)	竹歳 育世 (物故)	(写 真)	②	引田恵華 (恵子)	(書 道)	①
2018年 (H30)	木村香翠 (宇田川美恵)	(書 道)	①	門脇 博	(洋 画)	①
2019年 (R01)	進木 富夫	(工 芸)	①	田熊 誠 (物故)	(版 画)	⑤
2020年 (R02)	前田 明範 (物故)	(洋 画)	①			
2021年 (R03)	山本 奈美枝	(工 芸)	②			
2020年 (R04)	山下 聖二	(洋 画)	①			
2023年 (R05)	福新 幸世	(書 道)	①	越野 邦夫 (物故)	(洋 画)	①

2026年度「郷土の作家たち」候補者の作品から

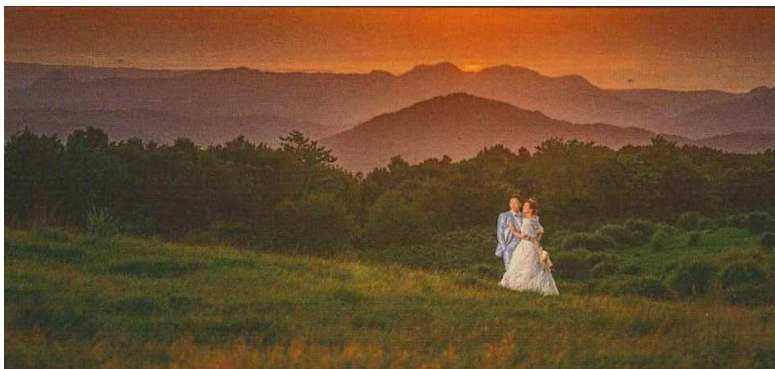
1 佐伯 哲哉 〈田熊健の詩「生きる」より〉



2 日置 華英 〈村夜〉



3 大塚 健一朗 〈二人の誓い〉



4 井上 英明 〈デジタル時代〉



1、2、4:「第19回北栄町美術展」(2023年)

3:「2024インターナショナルフォトコンペ」
ウェディングフォト部門ベスト8